

# 発表事項

- 1 支払基金改革の進捗状況
- 2 令和6事業年度社会保険診療報酬支払基金事業計画及び保健医療情報特別会計  
収入支出予算変更
- 3 令和6事業年度認可事業特別会計収入支出予算、事業計画及び資金計画変更
- 4 役員選任の認可
- 5 レセプトデータ等の統計情報の提供状況
- 6 令和6年度前期高齢者納付金等徴収決定額等
- 7 令和6年2月審査分の審査状況
- 8 令和6年3月審査分の特別審査委員会審査状況

# 令和6事業年度社会保険診療報酬支払基金事業計画及び 保健医療情報会計収入支出予算変更

## 1 救急搬送中における救急時医療情報閲覧機能の構築

# 令和6事業年度支払基金事業計画及び保健医療情報会計予算変更の概要

## 救急搬送中における救急時医療情報閲覧機能の構築

### 概要

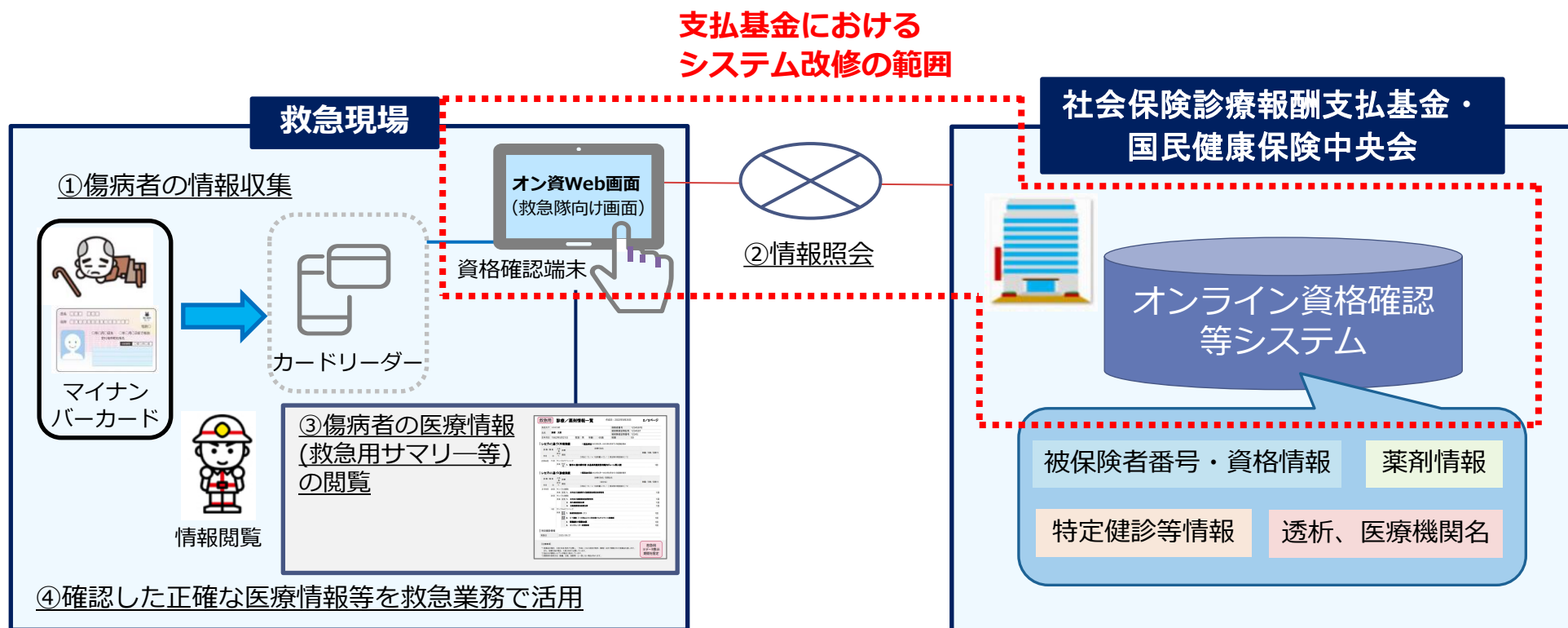
- デジタル社会の実現に向けた重点計画（令和5年6月9日 閣議決定）において、令和6年度末までを目途に、マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化について、令和4年度の実証実験結果を踏まえ、全国展開を目指すよう方針が決定された。
- 当初、消防庁においては、令和6年度に全国規模での実証事業を行い、以後、オンライン資格確認等システムを基盤とした救急業務での診療情報等を閲覧する仕組み（マイナ救急）の構築を進める方針としていたが、政府部内での再検討の結果、マイナ救急の全国展開をより早期に実現する観点から、令和6年度の実証事業と並行してシステム構築を進めることとなった。
- 支払基金においては、消防庁からの委託を受けて、当該機能の構築のためオンライン資格確認等システムの改修を令和6年度から行う必要がある、このため、令和6事業年度社会保険診療報酬支払基金事業計画及び収入支出予算の変更を行う。

### 主な業務内容

消防庁からの委託を受けて、救急業務での診療情報等を閲覧する仕組みを構築するため、オンライン資格確認等システム等の改修（要件定義・設計、開発、テスト）を行う。

# 【参考】救急搬送中における救急時医療情報閲覧機能

- 医療機関における救急時医療情報閲覧機能（令和6年10月の運用開始に向けて現在開発中）にて実装する「救急用サマリー」を救急隊が救急現場で閲覧できるようにする。  
※傷病者の特定にはマイナンバーカードのみを用い、口頭同意取得困難時は同意なしで救急用サマリーを閲覧可能とする。
- タブレット端末の利用を想定していることから、医療機関が使用しているオン資Web画面を基に、救急隊が現場で利用しやすい画面（救急隊向け画面）を開発する。



※消防庁作成資料を一部改変

# 令和6事業年度支払基金事業計画及び保健医療情報会計予算変更の概要

## 支払基金事業計画の変更

「第3 マイナ保険証の信頼回復と医療DXの取組の抜本的強化」の「2 医療DXの取組の抜本的強化」の「(3) 全国医療情報プラットフォームの構築に向けた取組」の工に次のとおり文言を追加する。

### 工 保健医療情報の提供の充実

医療機関等への保健医療情報の提供を充実させるため、薬剤情報、診療情報及び医療費通知情報の保存年限を3年間から5年間（医療費通知情報については3年間分から5年間分）へ延長するための改修を9月までに行う。

また、救急搬送された生命、身体の保護が必要な患者に関する医療情報を閲覧可能とする仕組みについて、10月に運用開始できるよう開発を行う。

**さらに、救急隊員が、救急搬送中の生命、身体の保護が必要な傷病者に関する医療情報を閲覧可能となるよう、オンライン資格確認等システムの必要な改修を行う。**

## 収入支出予算の変更

上記改修に係る経費については、消防庁からの委託費（情報通信技術調達等適正・効率化推進費）を受け入れることから、令和6事業年度保健医療情報会計 情報基盤整備勘定収入支出予算について、4.8億円を増額する。

※ 消防庁からの委託費については、デジタル庁から消防庁への予算の移替え（令和6年4月1日）により確保されている。

## 【参考】救急搬送中における救急時医療情報閲覧機能

## デジタル社会の実現に向けた重点計画（抄）

## 第3-2 各分野における基本的な施策

## 1. 国民に対する行政サービスのデジタル化

## (3) マイナンバーカードの普及及び利用の推進

## ② 運転免許証を始め、マイナンバーカードへの一体化に向けた取組

マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化について、2022年度（令和4年度）の実証実験結果を踏まえ、2024年度（令和6年度）末までを目途に全国展開を目指す。

## 救急用サマリー

救急用 診療／薬剤情報一覧 作成日：2022年8月26日 2/2ページ

氏名カナ 〇〇〇〇〇〇〇〇 保険者番号 12345678  
 氏名 診療 太郎 被保険者証等記号 1234567  
 生年月日 1962年5月21日 性別 男 年齢 60歳 被保険者証等番号 12345  
 校番 00

レセプトに基づく手術実績 ※重症急性〇〇〇〇〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月までの記録を表示

診療／薬剤	入外等	診療行為名	数量／日数／回数*
年月	日	【用法】*2 / < 1回用量>*2 / 【用法等の特別指示】*2	
22年6月	15日	サンプルクリニック 外来 外来 1. 扁平石(嚥内開手術・水晶体再建術併用嚥内ドレーン挿入術)	1回

レセプトに基づく診療実績 ※重症急性〇〇〇〇〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月までの記録を表示

診療／薬剤	入外等	診療行為名/医薬品名	数量／日数／回数*
年月	日	【用法】*2 / < 1回用量>*2 / 【用法等の特別指示】*2	
21年9月	28日	外来 在宅 1. 在宅自己灌漑用式透析液経路管理	1回
	26日	外来 在宅 1. 在宅自己灌漑用式透析液経路管理	1回
		2. 紫外線殺菌消毒	1回
		3. 自動灌漑液殺菌消毒	1回
	5日	サンプルクリニック 外来 外来 1. 診療情報提供料 (1)	1回
		2. CT撮影 (16列以上64列未満マルチスライス型機種)	1回
		3. 短時間CT撮影加算	1回
		4. コンピューター制御診断	1回

特定健診情報  
実施日 2025/09/21

【注意事項】  
 \*1 医薬品の場合、入院/外来/院外で分類し、「外来」とは入院及び院外（薬局）以外で調剤された医薬品を指します。  
 \*2 診療行為の場合、入院/外来で分類しています。  
 \*3 抽出元が調剤レセプトの場合に表示しています。  
 \*4 調剤時の使用方法（数量、日数、回数等）と一致しない場合があります。

救急用  
※データ表示  
期間を限定

## &lt;閲覧可能な情報と期間&gt; ※Action1救急と同じ

- 受診歴：3か月
- 調剤結果情報(電子処方箋)：45日
- 薬剤情報：3か月
- 手術情報：5年
- 診療情報（透析情報・放射線治療情報含む）：3か月
- 健診情報：健診実施日を表示

## 【参考】「マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化」のシステム構築に向けた実証事業

### 令和4年度 6消防本部30隊で実証実験を実施

特に情報提供に困難を伴う傷病者の対応においては、傷病者の負担の軽減、正確な情報取得、傷病者の病態把握などの観点から一定の効果を確認

### 令和5年度 救急業務にふさわしいシステムの具体的内容やその運用方針等について検討

### 令和6年度

- ・ 本人同意のあり方
- ・ 手続面の簡素化

### 67消防本部660隊で実証事業を実施（令和5年度補正予算）

幅広い消防本部の参画を得て実証を行い、実際の救急現場で効果的に活用することができるシステム構築を目指す

※救急隊の実証期間は、各消防本部2ヶ月程度で、令和6年5月中旬から令和6年10月下旬を予定

# 保健医療情報等に関する会計

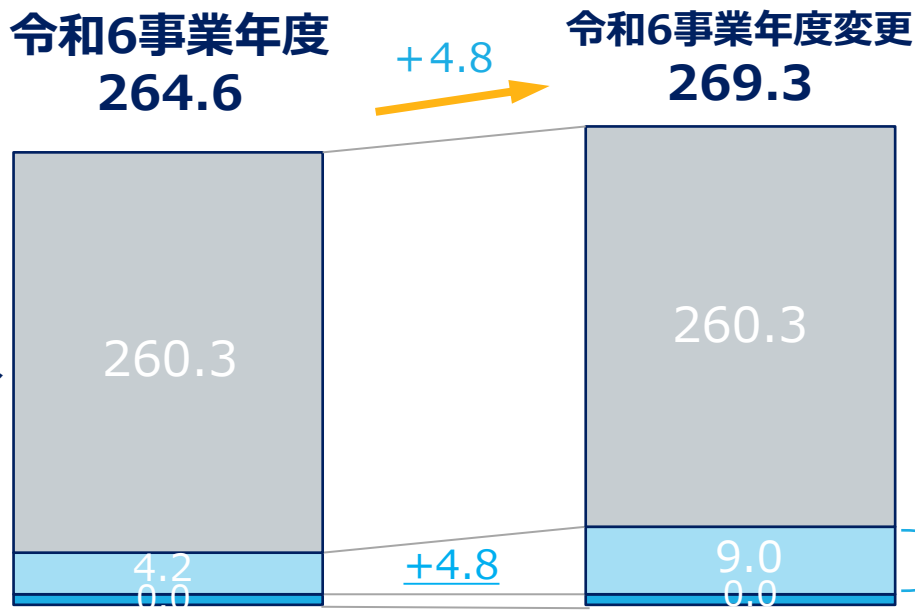
会計区分	勘定区分	内容
保健医療情報会計	情報基盤運用勘定	オンライン資格確認等システム及び中間サーバーの運用
	情報基盤整備勘定	中間サーバーへの正確な加入者情報登録の促進
		多様な場面でのオンライン資格確認の導入
		資格確認書の交付
		共通算定モジュールの開発
		電子カルテ情報共有サービスの開発
		公費負担・地方単独医療費助成事業等に係る情報連携
		保健医療情報の提供の充実
	情報分析活用勘定	健康スコアリングレポート作成
		データヘルスポータルサイトの運用
		NDB関連業務の実施



## 令和6事業年度保健医療情報会計収入支出予算変更 情報基盤整備勘定

単位：億円

## 収入



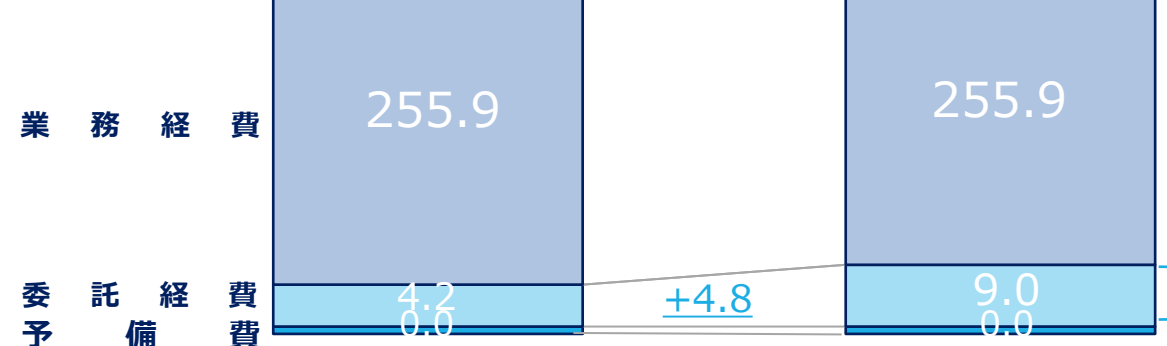
○消防庁の委託を受けて実施する救急搬送中における救急時医療情報閲覧機能の構築に係るシステム改修等の経費として4.8億円の増。

## 委託費収入 (+4.8)

項目	①予算	②予算変更	差 (②-①)
公費負担・地方単独医療費助成事業の情報連携	4.2	4.2	-
救急搬送中における救急時医療情報閲覧機能の構築	-	4.8	+4.8
合計	4.2	9.0	+4.8

## 支出

給与諸費及び退職給付引当預金への繰入



## 委託経費 (+4.8)

項目	①予算	②予算変更	差 (②-①)
公費負担・地方単独医療費助成事業の情報連携	4.2	4.2	-
救急搬送中における救急時医療情報閲覧機能の構築	-	4.8	+4.8
合計	4.2	9.0	+4.8

※ 端数整理（四捨五入）の関係から、合計等が不一致となる場合があります。